



発行：令和5年10月26日
編集：姉体町振興会
住所：奥州市水沢姉体町字宿8番地3
TEL：0197(26)2524/FAX：0197(34)3410
MAIL：anetai-chikucen@catv-mic.ne.jp



大谷翔平選手^選ありがとうプロジェクト'23 “花火”協賛金募集

3年にわたって続いた新型コロナウイルス感染症による様々な制約が解除され、日常生活が戻りつつある中、大谷翔平選手が新たな偉業を達成しました。今シーズン44本の本塁打を打ち、日本人選手初のMLB本塁打王に輝きました。WBCからの想像を超えるプレーに、日本中が元気づけられています。この大活躍に対し、地元・姉体から感謝と応援を込めて、今年も「花火」を打上げ、地域全体で喜びを表したいと思えます。

つきましては、昨年を上回る打上本数を目標として、地域の皆さまからの「協賛金」を募集します！ご賛同いただける方は、ぜひご協力くださいますようお願いいたします。

【募集期間】 令和5年10月26日（木）から11月17日（金）まで

【協賛金額】 1口 1,000円（複数口も可能です）

【受付場所】 姉体町振興会事務局（姉体地区センター Tel.0197-26-2524）

【受付時間】 午前9:00～午後5:00 ※土日祝日除く

姉体歩こう会「お楽しみウォーキング」に行ってきました

～宮城県登米市「水沢県庁記念館」ほか～

10月4日（水）、「姉体歩こう会」年に一度の「お楽しみウォーキング」で宮城県登米市（登米町、津山町）に行ってきました。北上川に沿って栄えた町であり、明治初期は同じ水沢県だったということで訪ねてみました。

31名の参加で、大型バスで一関から一関街道（国道342号）をたどること約1時間30分。「みやぎの明治村」こと登米町に到着。最初に向かったのは「水沢県庁記念館」。水沢県は明治4年から明治8年まで現在の宮城県北部と岩手県南部を管轄する地域でした。この県庁舎として建てられた純和風の建物は趣があり、歴史を感じるものでした。若き日の後藤新平や斎藤實が勤めていたということで、その痕跡を期待していたのですが、話好きの職員さんによると新聞の座談会の話に出てきたこと以外に証明する資料が残っていないということで、ちょっとショックでした。何らかの接点はあったみたいですが、登米町ではもう一か所、城下町であったことを偲ばせる武具などを展示した「登米懐古館」を見学し、お待ちかねの昼食会場へ。昼食メニューは登米名物のB級グルメ「油麩丼」と「はっと汁」のセット。ボリューム満点過ぎ!?の感はありましたが、ご当地の名物を味わいました。午後は、登米町からバスで20分ほど南下し津山町へ。日本三大不動尊の一つ「横山不動尊」を参拝しました。鎮座している国指定重要文化財の「木造不動明王坐像」は、高さ約2.5mの迫力あるもので、細工の技量も含めて存在感がありました。こちらも話好きの住職さんの説明によると、尊像の製作に奥州藤原氏の関与の可能性があること。また、火災にあった不動堂を建て直す際に気仙大工が来てくれたことなど、岩手県との縁が感じられる場所でした。

すでに来年はどのが良いかなと悩んだりしていますが、歩こう会のなかで案内していきますのでご期待ください。



～水沢県庁記念館前にて～
足下に敷かれている黒い石は東京駅の屋根にも使われている天然スレート



～白魚山大徳寺（横山不動尊）～
明治11年建立の立派な山門。左右には阿吽の仁王像。山門をくぐると天然記念物のウグイス池が





やつふさ大学第3講座



9月29日(金)、那須川重廣先生を講師に迎え「陶芸教室」を行いました。

陶器で作るランプシェードは、板状の粘土を筒に巻き付け、模様を付けたり、好きな抜型で粘土をくりぬき作りました。

作品は、那須川先生が持ち帰り、色付け&焼成し完成となります。姉体まつりに展示予定ですので、お楽しみに！



やつふさ大学第4講座

10月20日(金)、今年度最後のやつふさ大学第4講座では、「世界遺産平泉の歴史」を学ぶことができました。中尊寺では紅葉が少し色づき始めており、目的地までの道のりも楽しむことができました。本堂→讚衡蔵(さんこうぞう)→金色堂→経蔵→旧覆堂の5箇所をめぐり、様々な仏像や展示品を見学し、平泉世界遺産ガイドセンターでは、奥州藤原氏の現世の仏国土(浄土)の表現と歩み、柳之御所遺跡についても詳しく説明をしていただき、理解を深めることができました。



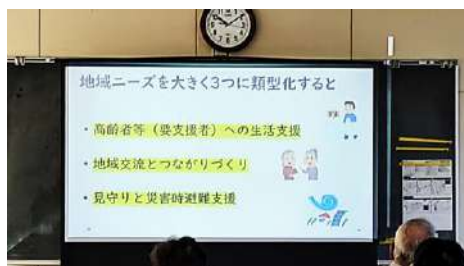
かたりあいの輪福祉懇談会

「ウィズ・コロナ」から「アフター・コロナ」へ～新しい未来に向けて明日からできるアクション～

10月18日(水)、奥州市社会福祉協議会が主催する、姉体地区かたりあいの輪福祉懇談会が開催されました。

町内の社会福祉関係者の皆さん(町内会長、福祉活動推進員=行政区長、会館長、民生児童委員、ご近所福祉スタッフ)25名が出席し、「見守りと災害時避難支援」についてワークショップによる、意見交換や情報交換・共有が行われました。

今回の福祉懇談会の内容について、各町内会に持ち帰っていただき、ぜひ活用していただければと思います。



11月5日（日）9:00～15:30

第41回姉体まつり

詳細は、ピンク色のチラシをご覧ください。

11月17日（金）19:00～

大谷翔平選手ありがとうプロジェクト'23

打上花火

交通安全だより

○「夏・秋の全国交通安全運動」路上啓発活動を実施

交通安全委員10名により、交通安全協会の交通安全活動期間に合わせて2か所（①姉体郵便局②姉体小学校）の信号交差点で7月15日と9月21日の2回、午前7時より路上啓発活動を実施しました。

① 姉体郵便局前信号交差点



② 姉体小学校前信号交差点



安全運転ありがとうございます

○秋の交通安全運転者表彰

交通安全協会姉体分会地区の秋季優良運転者（無事故・無違反）として次の方が受賞されました。

☆岩手県警察本部長・岩手県交通安全協会会長連名表彰……佐々木章弘さん（宿）

☆奥州警察署長・水沢地方交通安全協会会長連名表彰……佐々木岩男さん（南方）

○安全運転グッズ100均コーナーin姉体まつり

11月5日開催の「姉体まつり」において交通安全グッズを販売いたします（数量限定）。

また、反射材等の無償配布有り（数量限定）。

なお交通安全協会会員様には特典があります！



【各種交通安全マーク、反射材等】
マグネット、吸盤、ステッカータイプ等

町内会紹介③

上姉体町内会

上姉体町内会は、平成12年マイアネタウン、上姉体地区、石名坂地区の再編により誕生しました。現在、23年経過し当時入居された50代・60代の方々も高齢となり「少子・高齢化」の波が押し寄せています。

当町内会では、会員の親睦を図るため「夏祭り」「秋祭り」「講演会」「新年交賀会」「冬季スポーツ大会」などふれあう場を多くもっています。また、役員の確保と人材発掘を目的に、会長・区長・事務局・会館長以外の役職を輪番制にしました。これにより、夏祭りや市民大運動会では、これまで参加しなかった人が大勢参加しました。

最後に、地域の防災力向上の取り組みとして「自分たちの地域は自分たちで守る」という「共助」の考えから「自主防災組織活動マニュアル」を作成し町内会員の安全・安心に取り組んでいます。



11月の行事予定

日	曜日	内容	時間	場所
1	水	【生涯学習部】姉体歩こう会⑮	9:00～	上島会館発着
		【区長会】定例会	13:00～	姉体地区センター(健康相談室)
		【生涯学習部】姉体太鼓教室	18:45～20:00	姉体地区センター(体育館)
2	木	【姉体まつり】第3回実行委員会	9:30～	姉体地区センター(日本間)
		【民児協】定例会	13:30～	姉体地区センター(農事研修室)
5	日	第41回姉体まつり	9:00～15:30	姉体地区センター
14	火	【移動図書館】わくわく号	13:30～14:00	姉体地区センター駐車場
16	木	【防犯委員会】防犯パトロール⑧(担当:姉体中央、宿)	15:00～	姉体地区全域
17	金	【振興会】大谷翔平選手ありがとうプロジェクト'23	19:00～19:15	姉体小学校方面
18	土	【生涯学習部】姉体歩こう会⑯・表彰式・交流会	9:00～	姉体地区センター発着
19	日	【市】総合防災訓練		
		【体育振興部】ラージボール卓球大会(個人)	9:00～	姉体地区センター体育館
		【体育振興部】バドミントン大会(個人)	13:00～	姉体地区センター体育館
22	水	広報やつふさ第389号発行		
28	火	スマートフォン講習会	13:30～	姉体地区センター(農事研修室)

初心者対象のスマートフォン講習会を開催します



日時：①11月28日(火) 13:30～15:30 ②12月12日(火) 13:30～15:30

場所：姉体地区センター 定員：各回とも先着12名 主催：奥州市



申し込み・お問合せは、姉体地区センター TEL0197-26-2524(平日9:00～17:00)までご連絡ください。スマートフォンの基本操作(電話、メール、カメラ、インターネットの使い方など)が無料で学べる講習会です。大手スマートフォン会社の担当者が講師を務めます。会場でスマートフォンを準備しますので、現在お持ちでない方や購入を検討している方もお気軽にぜひどうぞ！



祝 受章 内閣府「エイジレス章」 立花 公夫さん(上姉体)

令和5年度エイジレス章伝達式



内閣府の今年度エイジレス章に岩手県から立花公夫さんが選ばれました。10月11日に市役所にて伝達式が行われ、倉成市長から表彰状と記念盾が贈られました。

立花さんは教職を定年退職後、姉体町振興会長を務めるなど、リーダーとして新旧住民の融和を大切に、ふるさと意識の醸成を図りながら地域の絆を強めることに大きく貢献されました。また、大谷翔平選手の「ふるさと応援団」結成を呼びかけ、顧問を務められています。栄誉ある受章、誠におめでとうございます。

“エイジレス章”とは…内閣府による、年齢にとらわれず自らの責任と能力において自由で生き生きとした生活(エイジレス・ライフ)を送ることを実践している高齢者や、地域で社会参加活動を積極的に行っている高齢者のグループ等の実践事例を紹介し、たたえる章です。



いつまでも暑い❀暑いと思っていましたが、突然秋がやってきましたね。秋の朝晩の寒暖差は自律神経を乱し、身体のだるさ・頭痛を引き起こすそうです。①しっかり日光を浴びる ②ぬるめ(40℃前後)の湯船に首まで浸かり、10～20分ゆったり過ごす ③良質な睡眠をとる！ことがおすすめのようです。U